

福岡大学病院で実施されている人を対象とする医学系研究に関する情報公開

整理番号

15-6-06

研究課題名

Micropapillary patternを呈する肺腺癌の浸潤メカニズムの検討

研究責任者

病理学

教授

鍋島 一樹

試料・情報の利用目的・方法

微小乳頭状構造(micropapillary pattern: MPP)は肺腺癌に認められる特徴的な病理組織形態の一つで、リンパ節転移の頻度と密接に関連し、統計学的に有意な予後不良因子です。我々は間質浸潤先端部にみられる腫瘍細胞が未分化な小集塊を形成する浸潤様式(small cluster invasion: SCI)に注目し、MPP陽性肺癌が高率にSCIをきたしリンパ管侵襲を経てリンパ節転移に至ることを報告しました。つまりMPP-SCI-リンパ管侵襲-リンパ節転移という一連の流れが推定されるため、本研究では、MPP陽性肺腺癌にみられるSCIという浸潤様式の生物学的機序の解明を目的とします。

研究期間: 開始日

病院長許可日

～

2019/3/31

(予定終了日)

試料・情報の項目

肺癌外科切除標本病理組織、検査データ、診療録

試料・情報の管理責任者

研究責任者: 鍋島 一樹

利用する者の範囲

研究責任者及び研究責任者が指名した研究者(福岡大学内)

他の研究機関への試料・情報の提供先:

※ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止しますので、下記へご連絡ください。

連絡先: 鍋島 一樹

電話番号: 福岡大学病院(代表)092-801-1011

福岡大学病院 病院長